

平成27年度特許情報普及活動功労者表彰

一般財団法人日本特許情報機構理事長賞 【特許情報活用研究功労者】

元 住友電気工業株式会社
臼井 裕一

功 績

住友電気工業株式会社に入社され、光ファイバー技術等の研究開発に17年間従事した後、同社テクノロジーセンターへ異動され技術情報調査やその管理業務に従事し、特許情報の活用に重点的に取り組まれました。

1997年、住友電工知財テクノセンター株式会社の創設にともない同社へ出向して対外的な知財活動に深く関与されました。業務との関わりから、技術情報業務連絡会・日本EPI協議会・技術情報サービス協会等の活動に10年間参画され、特許情報検索ノウハウの共有化や高度化に対して多大な貢献をされました。

情報科学技術協会（INFOSTA）では、評議員として公式ウェブサイトの開設に対応し、新設された広報委員会委員長に就任されました。また、INFOPRO活動にも尽力し、パテントドキュメンテーション委員会では委員長として特許調査に関わる研修の企画・立案・実施および会誌「情報の科学と技術」の知的財産関連特集の企画・立案に注力され、特許情報の活用研究に多大な貢献をされました。

日本知的財産協会（JIPA）では、知的財産情報検索委員会に8年間参画し、委員長としての4年間は長期研究テーマの創設や特許庁との定期的な意見交換に精力的に取り組む、委員会活動の活性化に貢献されるとともに、在任中はJIPA中級者向け研修のカリキュラム見直しに参画し、C9Dコースの講師も6年間担当され、人材育成にも貢献されました。

この度、日本特許情報機構理事長賞「特許情報活用研究功労者」を受賞することができました。これまでお世話になった種々の団体・委員会の諸先輩をはじめ全ての関係者の方々のおかげであると深く感謝しております。とりわけJIPAをはじめとする社外活動に深い理解と共に快く送り出して下さった、当時の住友電気工業および住友電工知財テクノセンターの上司・同僚の方々には今でも感謝しています。

現在、定年退職して特許情報とは若干の距離を置いている身としては、今回の受賞は正直驚きでしたが、これもまだまだ引退するのは早すぎるぞという有り難い声と捉えて今後もできる範囲で特許情報に関わっていきたいと思います。

